

人も企業も 万事塞翁が馬



安原工業団地協同組合

副理事長 大平 邦久

ソチ冬季オリンピックでの日本選手の大活躍で、社会全体がハイテンションになっているさなか、記録的な大雪が連続して襲い、首都圏を中心に太平洋側が大混乱に陥ったのはつい先日のことでした。「悲喜こもごも」とはよく言ったもので、歳月は良い事ばかりや悪い事ばかりが続くものではない、ということをはからずとも思い知りました。

おりしも、日本の景気は順調に回復軌道に乗りつつあるという政府や日銀の発表が報道され、国民の実感にはまだ程遠いとはいえ、社会全体が少しずつ明るさを増しているように感じられることは素直に喜んでいいと思います。

1月に実施した「企業経営動向に関するアンケート調査」の結果が組合員各社に届けられましたが、その内容を見ても僅かながらではありますが、各企業とも上向きになっている感じが見受けられ、このまま進んでほしいという希望的観測が窺えました。

とはいえ、ここでも「悲喜こもごも」が顔を出します。言うまでもなく4月からの消費税3%upです。国の財政運営上、増税はやむを得ないことは十分承知しているとはいえ、上昇傾向にある景況に冷や水を浴びせかける懸念を拭い去ることはできません。慎重に先を見据えながらの企業経営が大切になってゆくものと思います。

設立以来18年を経過した組合でも、ここ数年は収入が伸び悩み、いつ赤字決算になっても不思議ではない状態が続いていましたが、今年度の通常総会で賦課金の徴収方法の変更が承認され、企業の規模に応じた賦課金を組合員各社より直接納付していただく方法になりました。不安はありましたが退会した数社を除く98%以上の企業よりスムーズに納付が完了し、共同購買事業や共同駐車場管理事業の堅調もあって、組合運営に明るい見通しが立ったのではないかと考えています。

有名な諺に「人間万事塞翁が馬」があります。ご承知のように、人間の幸不幸はいろいろとかわるもので前もって知ることができない、という意味ですが人も企業も同じで「悲喜こもごも」があってこそ進歩があると思います。

再来年に迫った組合設立20周年に向かって、組合活動をより一層盛り立てていきましょう。

安原工業団地協同組合会報

YASUHARA INDUSTRIAL PARK
COOPERATIVE SOCIETY
NEWSLETTER
NO. 16

平成26年3月1日発行

2014.3
第16号

発行 安原工業団地協同組合
〒920-0377
金沢市打木町東1400番地
(金沢市異業種研究会館内)
TEL (076) 240-1411
FAX (076) 240-1903

にぎやかな新年会で、英気を養う



平成 26 年 1 月 8 日(水)、恒例の町会と合同の新年懇親会が金沢都ホテルで 69 名の参加で賑々しく開催されました。

米澤卓也理事長と町会長代理中村俊彦氏の挨拶の後、山野之義金沢市長、下澤佳充県議会議長、井沢義武市議会議員の来賓各位よりご祝辞を賜り、西川昇安原地区町会連合会長の乾杯のご発声で宴に移りました。

本年のアトラクションは、片町の生バンド界で定評のある「ジャム・コースト」の演奏に、2 人の女性のパンチの効いたヴォーカルを大音量で楽しみながらの懇親会となり、例年にも増して和やかな雰囲気で行進し、次期町会長の大多寿和氏

の中締めでお開きとなりました。

本年は十二支の折り返しの午年で、季節としては草木の成長が一段落して夏の猛暑や秋の実りに向け力を蓄えるべき初夏に例えられ、自分の将来への方向性を見定めたり、何かを学んだり挑戦したりと力を養う年とも言われます。さらに吉凶の明暗が分かれやすい年とも言われ、焦って結果を求めるのではなく、着実に歩んでいく姿勢が求められるそうです。

安原工業団地の組合と町会がこれまで以上に緊密な車の両輪となって、この一年を乗り切ってゆく先駆けとなる懇親会となりました。



企業経営動向に関するアンケート調査報告 —景気は、緩やかに回復している—

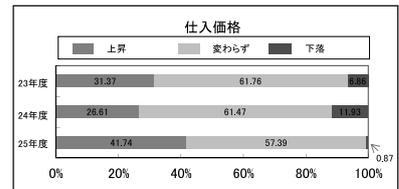
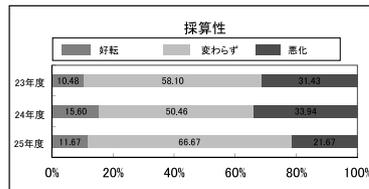
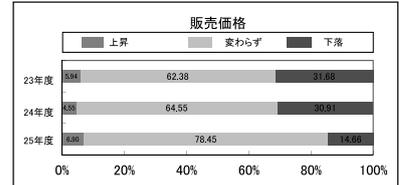
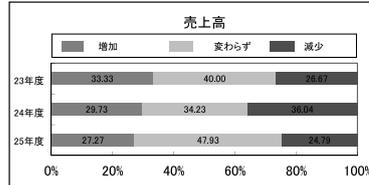
定例的に実施している組合員各社の経営動向調査のアンケート結果が集計されました。

調査依頼した全組合員 193 社のうち 121 社(62.7%)から回答がありました。調査結果の概要は下記のとおりです。

前年度調査と比較して、「売上高」減少のポイントが 24.79% (前年 36.04%) と回復し、「販売価格」下落が大幅に減った回答(前年 30.91% が 14.66%) より生産量及び製品の価格が若干改善傾向にあると見てとれます。しかし、「仕入価格」上昇が 41.74% (前年 26.61%) と著しいことに関連か、「採算性」悪化については前年比で 12% 以上減少しているわりには好転へ結びついておらず(前年比で 3.93% の減)、物が流通するわりには思う程の利潤が得られていない景況感が企業には有るのではないのでしょうか。

なお、現時点での「操業度」、「受注残」、「取引条件」、「資金繰り」ともに前年よりも上向きに推移している情勢が窺えました。

今回の新規項目で、「アベノミクスの影響」では、変わらずの回答が多く、また「消費税転嫁対策」については、転嫁できると回答する企業が 86% 以上を占めました。



キラリと光るまちづくり、ものづくりを山出前市長に聞く

平成 25 年度文化講演会は、11 月 26 日(水)金沢市異業種研修会館において、安原地区町会連合会の各種団体の方々や地域の方々を交えた 94 名の参加で開催しました。講師に、前金沢市長で、平成 25 年 6 月に石川県中小企業団体中央会会長に就任された山出保氏をお迎えしました。

和服姿の山出氏は、パワーポイントを使用して「金沢のまちづくり、ものづくりあれこれ」と題して、金沢の歴史、文化、街並みが有する素晴らしいところについて熱く語るとともに、市長時代に全国へ発信した施策の紹介や裏話

などをユーモアを織り交ぜてお話をされました。また、建設当初一部に批判も受けた、金沢 21 世紀美術館、金沢駅鼓門について現在多くの賞賛を得ていることに安堵していると話されました。

最後に、安原地区はものづくりに大いに関連する地域であるとして、異業種が連携する工業団地として発展することと加賀野菜の特産地として強みを発揮するようエールが送られました。

今回の文化講演会は、金沢市の魅力の再発見、再認識に結びつく有意義な会合となり、結びに大平副理事長が謝辞を述べて終了となりました。



金沢市工業団地連絡協議会・安原工業団地協同組合 合同視察研修旅行

恒例の安原工業団地協同組合と金沢市工業団地連絡協議会合同の視察研修旅行は、本年度「太閤のお膝元でニッチトップの企業に学ぶ」と銘打ち平成25年10月25日(金)・26日(土)の2日間、京都市と大阪府枚方市にある企業各一社を視察して来ました。当組合からは、米澤理事長はじめ7名の参加がありました。

1日目は、まず京都市南区の(株)片岡製作所を訪れました。この会社は、レーザー加工機(電子機器用二次電池のアルミ蓋をレーザー溶接する技術)で、日本市場の75%、世界市場では50%のシェアを占めているトップメーカーだそうです。特異な技術を持っている為、残念ながら社内撮影は厳禁でした。



その後、枚方市にある、吉泉産業(株)に伺いました。この会社は、食品機械の製

造・販売を手掛け、特に回転式フードスライサーでは、国内トップシェアを誇り、各方面から数々の賞を受賞している技術的にもユニークな企業でした。



どちらの企業にも共通して言えるのは、他の追随を許さない卓越した技術や工夫と、しっかりした企業経営姿勢、それに伴った販路を持っている所ではないかと思いました。

夕食は、京都・先斗町「いづもや」にて京料理に舌鼓みを打ち、ちょっぴり京都の夜を堪能させていただきました。

2日目は、下鴨神社・錦市場を散策した後、信楽陶芸村まで足を伸ばし、創窯130年を誇る「奥田忠左衛門窯」では、大勢のタヌキが外向えてくれ、ユニークな説明と共に信楽焼の数々をゆっくり見学し、帰路に着きました。

「第1回 若者の交流会」婚活気分を味WAO!

晩婚化や少子化と言われている昨今、まずは男女の出会いの場が少ないという意見があがり、安原工業団地の活性化も含めて、青年部が主体となって企画、運営いたしました。平成25年11月9日(土)ホテル日航金沢において、男性28名、女性33名の参加があり、「第1回若者の交流会(婚活気分を味WAO!)」を開催致しました。司会、運営補助スタッフ、音響担当者などは、(株)VOICEパートナーの協力を仰ぎ、青年部からも9名参加して運営に携わりました。

北村青年部長から「この場で楽しくコミュニケーションを図ってもらい、沢山のカップルが誕生することを期待します」との挨拶から始まり、まずは対面方式で全員に自己紹介してもらい、格付けクイズなどのゲームではグループごとに勝敗を競い、だんだんと男女が打ち解けて、和やかになってきた

所で、ピュッフェ式の食事を楽しみました。第一印象チェックや、気になる相手にはメッセージを渡すなど、現代っ子ならではの駆け引きがあり、最終的には7組のカップルが成立し、映画チケットが贈られました。



当初、どのように運営して良いのか悩みましたが、みんなが楽しんでいるようで、初めての企画としては成功裏に終了しました。今後もこのような若者の交流会が出来ないか、考えていきたいと思っておりますので、その際にご協力の程宜しくお願いいたします。

第3回 ゴルフ大会及び親睦会

ゴルフ倶楽部金沢リンクスにおいて平成25年10月14日(月・祝)に第3回ゴルフ大会及び親睦会を開催致しました。6組24名の参加を頂きまして、さわやかな秋空が広がる中、各組ごとに和気あいあいとプレイを楽しみ、また、日頃の練習の成果を存分に発揮されました。その後の親睦会は場所をテルメ金沢に移して表彰式が行われました。優勝は(株)高橋ブッサンの水内正夫さん、2位(株)ヤスジマの安嶋勲さん、3位(株)ツカモトの塚本一樹さんでした。その他、沢山の賞が設けられ親睦会は大いに盛り上がりました。日頃の運動不足の解消と、組合、町会員の親睦を深めるための貴重な機会となりました。恒例の行事となるよう、来年度以降も沢山の参加をお願いいたします。

健診を組合事業として行う

平成25年9月17日(火)、18日(水)の両日、金沢市異業種研修会館で労働安全衛生法に基づく組合企業のための定期健康診断を、映寿会みらい病院と提携して実施したところ、64社から427名(前年比で10社、47名の増)の受診がありました。

働く人にとっては健康が資本なので、平成26年もメニューの充実や費用の軽減に努めますので、ぜひ受診ください。また、検査で、精検等の指摘を受けられた方は早期に医師のチェックを受けるようにしましょう。

講演会開催のお知らせ

来たる3月11日(火)午後6時から、金沢市異業種研修会館で、ジャーナリスト 坪川常春氏を講師としてお迎えし、「どうなる、中小企業の今後の景況」と題して講演会を行います。たくさんのご出席をお待ちしております。

青年部 活動報告

9月8日(日)

「ソフトボール大会」

準備の甲斐もなく、残念ながら悪天候のため第34回ソフトボール大会は中止とさせていただきます。また来年度の参加を宜しくお願いいたします。

10月14日(月・祝)

「第3回安原工業団地組合・町会合同ゴルフ大会」

ゴルフ倶楽部金沢リンクスにおいて第3回ゴルフ大会及び親睦会が開催され、運営のお手伝いをさせていただきました。6組24名が参加し、(株)高橋ブッサン水内正夫さんが優勝しました。

11月9日(出)

「第1回若者の交流会(婚活気分を味WAO!)」

ホテル日航金沢において第1回若者の交流会(婚活気分を味WAO!)を企画、運営させていただきました。男性28名、女性33名が参加し、予想以上に会場内が盛り上がった結果、7組のカップルが誕生しました。

11月10日(日)

「石川県鉄工団地、旭工業団地、安原工業団地 青年部交流ゴルフ大会」

青年部から9名参加で、朱鷺の台カントリークラブにて行う予定でしたが、悪天候のため当日、現地にて中止の判断となりました。来年度以降も実施していきます。

11月19日(火)

「金沢市工業団地連絡協議会主催 経営者及び後継者交流研修会」

青年部から2名参加させていただき、最近マスコミ等で取り上げられる機会が多くなった3Dプリンタの動向や活用事例を、大学教授等の講演で分かりやすく解説していただきました。

11月22日(金)～11月24日(日)

「沖縄視察旅行」

青年部視察旅行は初めての沖縄の視察を行いました。異国情緒が漂う雰囲気を実感してきました。(8名参加)



12月21日(出)

「忘年会」

平成25年忘年會を「赤鷄御殿」にて12名の出席で開催致しました。東山幹事の挨拶からはじまり、部員間での情報交換や交流を図りました。

3月15日(出)

「新年会」

土手鍋専門店「みふく」にて新年交流会を予定しています。今回、メンバーの都合により遅い新年会となりました。今年度の方針である部員間の交流を深め、より事業に参加してもらえらる青年部活動にしたいと思っています。

これをもって今年度は無事終了となりますが、日頃からの組合皆様のご理解、ご協力のお陰と感謝しております。来年度もよろしく宜しくお願いいたします。

女性部 活動報告

10月22日(火)～24日(木)

「レディース中央会全国フォーラム in 鳥取」

鳥取県大山ロイヤルホテルに全国から312名が参集し、石川県から9名、女性部からは3名参加しました。企業経営に携わる女性たちの新たな出会いと交流の場において基調講演と事例発表が行われました。特にイギリス人女性ハーブ研究家ベニミア・スタンリー・スミス氏(元英国貴族)が京都で見つけた“幸せのかたち—いつまでも若々しく”と題した基調講演は心を打ちました。夜の交流会では伝統芸能が披露されました。



二日目は石川県独自で「出雲大社」を拝観した後、技術者の9割が技能士の資格を有する「鳥取県金属熱処理協業組合」を視察して最後に「足立美術館」を見学して帰路に着きました。

11月16日(出)

「緑化推進事業」

女性部事業の1つ、緑化推進事業として幹線道路のプランターに葉ボタンを植え替えました。冬とは思えない暖かい日があったり急に寒い日があったりで、葉ボタンも大変だったのではないのでしょうか。12月13日(金)会員各家庭にシクラメンの鉢を配布しました。クリスマスには立派に開花し長く楽しめました。3月8日(出)、プランターの花の植え替えを予定しておりますので、お手伝いよろしくお願いたします。

2月14日(金)

第2回研修会はヴィラグランディスウェディングリゾート金沢にて20名参加で開催されました。研修会には、平成25年石川県女性チャレンジ賞を受賞された、白山市中町商店街のおかみさん会4人組のウクレレユニット「ナカレレマーズ」をお迎えしました。ウクレレ演奏を通じて商店街の魅力をPRし、地元商店街の賑わい創出に貢献していることなどお話をされました。こたつの欲しいこの季節ウクレレ演奏で常夏の南の島を思い浮かべひとときの間ほっこりし、最後に女性のための替え歌「明日があるさ」を全員で歌い楽しい時間を過ごすことができました。引き続き親睦会が開かれ和やかに終わることができました。



あどがき

ソチオリンピックが無事閉幕しました。日本人の活躍も見事でしたが、テロもなく平和な中でアスリートの競技をテレビ観戦できるのは素晴らしいことだと思います。パラリンピックも何事もなく成功しますように！

発行責任者 米澤 卓也
編集委員 池野 菊枝、岩上 伸人、大平 邦久
北村 直樹、田中 泰、北川 和男
山口美枝子